

平成21年度九州産業大学教員免許状更新講習

実施日及び開設講習一覧

<必修領域>

開催日・区分	項目	講 座
8月18日(火) ～8月19日(水) (必修領域)	免許状の種類	全教諭
	講習名	教育の最新事情
	受入予定人数	150
	講習の概要	本講習においては、教員免許状更新講習の必修領域である「教職についての省察」「子どもの変化についての理解」「教育政策の動向についての理解」「学校の内外における連携協力についての理解」の4つの事項について、九州産業大学教職課程担当教員が各専門領域に応じた講義を行い、最後に修了認定の「筆記試験」を実施します。2日間の講習を通して、教員に求められる最新の知識・技能の修得や今日的な教育課題についての理解を深めることを目指します。

<選択領域>

開催日・区分	項目	文系講座	工学・情報系講座	芸術系講座
8月1日(土) (選択領域)	免許状の種類	小・中・高等学校教諭	中・高等学校教諭(技術・工業・情報教科及び情報教育に関心のある教諭)	小・中・高等学校教諭
	講習名	(A)東アジアの文化の諸相	(B)インターネット最新事情	(C)美的感性の練磨
	受入予定人数	40	30	40
	講習の概要	中国・朝鮮と日本文化の関係諸相を歴史的背景と現代の状況把握に有効な視点を織り交ぜて講義する。あわせて中国語・朝鮮語という言語や漢民族・朝鮮民族の思考様式などにも説き及ぶたい。なお、講義の構成は、前半を朝鮮、後半を中国を中心に講ずる予定である。	インターネットの最新事情をアプリケーション技術やセキュリティー技術から基盤技術まで幅広く学びます。アプリケーション技術としては、Web 2.0、ストリーミング配信などについて学びます。セキュリティー技術については、個人情報保護、著作権、暗号技術などを概説します。基盤技術については現在広く利用されている IPv4 について基礎を再確認した上で IPv6, P2P などを概説します。	この講座は午前の講義、午後の実習から構成されます。講義は西洋の美術(美術史分野)、立体造形について(彫刻分野)、焼き物のできるまで(工芸分野)の順に行います。午後からは美術基礎実習として、着衣人物(デッサン)制作の実習を行います。デッサンについての教材研究や指導案作成について、参加者相互の意見交換も併せて行い、児童生徒への指導上のテクニックを共有します。
免許状の種類	小・中・高等学校教諭			
講習名	(D)学校における事件・事故後の心のケア講座～学校コミュニティの危機への緊急支援の理論と実際～			
受入予定人数	50			
講習の概要	子どもたちをめぐる痛ましい事件・事故は残念ながら後を絶たない。本講義では、そのような事件・事故に遭遇して危機に陥った学校コミュニティへの緊急支援の基本的な考え方とその実際について、演習をまじえて実践的に学ぶ機会を提供する。			
8月2日(日) (選択領域)	免許状の種類	小・中・高等学校教諭	中・高等学校教諭(技術・工業・情報教科及び情報教育に関心のある教諭)	幼稚園・小学校教諭
	講習名	(E)市場の働きと現代の経済	(F)Webページ作成技術の基礎と応用	(G)五感が喜ぶ図工の時間をデザインする
	受入予定人数	40	30	40
	講習の概要	経済のグローバル化が進む中で、100年に一度と言われている金融危機や深刻化しつつある地球環境問題などへの対応を迫られる中、日本経済は大きな転換期を迎えています。本講義では、まずはじめに経済学の基本的な考え方として市場の働きやその限界について説明した後に、その応用として金融や環境の問題に関するトピックスを解説する予定です。	ホームページの作成方法をわかりやすく学ぶ講座です。ホームページを作る際の基本的な知識だけではなく、ユニバーサルデザインを考慮したホームページの作り方を学びます。さらには基本的なモバイル向けホームページの作成も解説します。上級者には入力フォームやスクリプト言語等の機能を使い、ユーザとの対話や反応でダイナミックに内容が変化する動的ホームページへの応用も可能にします。	九州産業大学美術館は児童の五感を磨き、「感じたままを感じたままに」表現する能力を育てる「ひらめきアートプログラム」を研究開発している。講義では小学校学習指導要領の図画工作科「教科の目標」の改善点に合致する内容を含む「ひらめきアートプログラム」事例を紹介する。演習では「ひらめきアートプログラム」による「A表現」「B鑑賞」の教材づくりをグループワークやディスカッションを通じて実践的に学習する。
免許状の種類	小・中・高等学校教諭	小・中・高等学校教諭	小・中・高等学校教諭	
講習名	(H)障害をもつ子供たちへの指導	(I)理工系授業の教材研究に役立つヒント	(J)デザインの現場と基礎教育	
受入予定人数	50	50	40	
講習の概要	ノーマライゼーションの理念に則り、身体障害、知的障害、発達障害など、心身に課題をもつ子供たちが普通学級で学ぶ機会が増えています。本講座では、さまざまな障害について知見を深め、それを踏まえた生徒指導の方法について教授します。内容:「知的障害、発達障害、聴覚障害などの障害に関する基礎知識」「障害をもつ子どもへの指導法」「働く力・生きる力を育てる」「障害をもつ子供と出来ない子供が共に学ぶ学級づくり」	理工系の授業において、生徒の興味を引き出すことのできる授業を行うために、本講習では「創造性を育成する授業の事例」、「酒造酵母を通じた微生物の不思議」、「ナスカの地上絵を描くことによるモノづくり教育」、「極低温における物性の不思議」などの講習を行う。	デザインにはさまざまな分野があるが、本講習ではビジュアルデザイン分野に重点を置き、「広告デザインの現場」、「映像教育」、「日本の近代デザイン史」の3講義を行い、実習として「デザイン基礎実習1」(CG・映像実習=動画系)、「デザイン基礎実習2」(ビジュアルデザイン実習=静止画系)の2科目を並行開設する。	
8月30日(日) (選択領域)	免許状の種類	小・中・高等学校教諭		小・中・高等学校教諭
	講習名	(K)インターネット情報の検索と分析		(L)視覚表現とコミュニケーション～マルチメディア時代のメディア教育～
	受入予定人数	40		40
	講習の概要	インターネット上には様々な情報が存在している。しかしこれらの情報は信頼性が検証されたものとは言えない。ここでは、ネットワーク情報の信頼性を検討するとともに、その情報の検索・利用について考える。情報利用の例として、新聞紙上でよく見かける企業の経営成績を表す指標について、企業の財務データを利用して、そのような指標をどのようにして作成するのか、そして利用者にとってどのように有用であるのかについて考える。		マルチメディア時代における表現とノンバーバルコミュニケーションの基礎理論からメディアを利用した教育方法の実験までを実施する。実習では、創造性教育に社会、国語、英語等の内容を加味したゲーム形式の授業により、生徒達が苦手な科目も自然に楽しみながら学べる学習について実験する。使用する教材はゲーム解説書及び自作可能なゲーム用教材で、そのままでもアレンジしても教育現場で日常的に使用可能なものを提案している。